

第 22 回名古屋大学下宿用品リユース市

報告書

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

報告書作成日 2017 年 8 月 6 日

1. はじめに

第 22 回名古屋大学下宿用品リユース市は、2017 年 3 月 12 日(日)に名古屋大学豊田講堂で開催しました。晴天と多くの来場者に恵まれ、健全な運営の下、重大な事故等もなく無事に完了することができました。

前年に引き続き、名古屋市環境局のブースが設置されることになり、新入生家庭などに対するゴミ分別の説明などを通じてより一層環境啓発に繋げることができました。

また今回リユース市を開催するにあたって、大変多くの方々にご協力頂きました。開催場所や回収物品保管場所を提供して下さった名古屋大学関係者様、名大祭本部実行委員会をはじめとする各学生団体の方々、多くの下宿用品を提供して下さった卒業生や地域の方々、来場者の方々、その他さまざまな方からのご支援を頂いたおかげで、今年度もリユース市を開催することができました。大変感謝しております。学生運営の団体のため、至らない点も多々あったかと思いますが、今年度の反省も生かしながら、来年度のリユース市のよりよい運営に努めたいと思っております。今後の活動の継続とさらなる環境意識の啓発のためにも、ご理解ご支援のほどよろしくお願い致します。

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会 第 22 回代表 村上 夏揮

2. 概要

名 称：第 22 回名古屋大学下宿用品リユース市

主催団体：名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

後 援：名古屋市、名古屋大学

開 催 日：2017 年 3 月 12 日(日)

開催場所：名古屋大学 豊田講堂

開催規模：物品提供者数 42 人

取扱物品数 243 品

来場者数 204 人

スタッフ数 11 人

提供対象：下宿予定の名古屋大学新入生、下宿中の在校生、地域住民の方々

取扱物品：冷蔵庫や洗濯機等の家電製品、机やベッド等の家具、下宿に必要なもの

提供方法：希望物品への投票、抽選

目 的：環境負荷軽減のために、下宿用品のリユースを推進する

目 標：1. 提供者、来場者の家電・家具のリユースに対する意識を高める

2. 来年度以降リユース市を運営するスタッフの養成

3. 開催までの流れ

12 月 担当決定

HP 開設

1 月 回収日・開催日・開催場所決定

予算決定

卒業予定者を対象に物品の提供を依頼する広報活動

回収受付開始、倉庫の清掃などの回収活動へ向けた事前準備

2 月 回収活動開始、回収した物品の清掃と管理

主に新入生を対象とした開催告知の広報活動

3 月 回収活動と回収した物品の清掃と管理、開催へ向けて配布物作成などの事前準備

開催前日 回収物品の会場への運び出し

4. 物品回収方法

3 月に 4 回のトラックで提供者の御宅へ物品を回収に伺う方法と、3 月第 2 週の回収締切日までに、提供者が直接大学の保管場所へ持ち込む方法の、2 つの方法で物品の回収を行いました。回収の依頼はホームページの申込フォームからのみ受付を行い、回収日時や回収方法の相談はメールによって行いました。

5. 開催日概要

① 運営方法

物品提供方法：

物品は、割り箸（投票棒）とペットボトル（投票棒入れ）を使い、抽選で引き取り手を決めました。固有のエントリーナンバーをつけた割り箸を、来場者一人につき六本渡し、物品についているペットボトルに割り箸を入れて投票していただき、来場者を一時退場させた後、それぞれの物品に対してスタッフが抽選を行いました。引き取られなかった物品は残品セールを行い、くじ引きで引き取り手を決めました。

物品引取方法：

来場者が、当選した物品を引き取る方法は、開催日当日の持ち帰り（当日持ち帰り）、後日の来場者自身での引き取り（後日引き取り）、スタッフによるトラック配送（後日配送）の3種類を用意しました。当日引き取り・後日引き取りの際には、希望者の方にリアカーや台車の貸し出しを行いました。

集金方法：

物品はすべて無償で提供し、物品提供者と当日来場者から運営費のためのカンパを募りました。開催日には、配送を希望する方から一品 500 円の送料をいただきました。

<開催日タイムテーブル>

8:20 スタッフ集合

8:30 打ち合わせ、リハーサル、開場準備

10:00 開場

11:15 入場受付終了

11:30 一旦閉場

抽選、設営

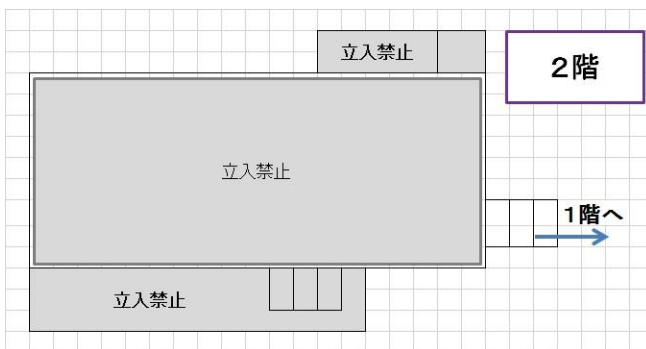
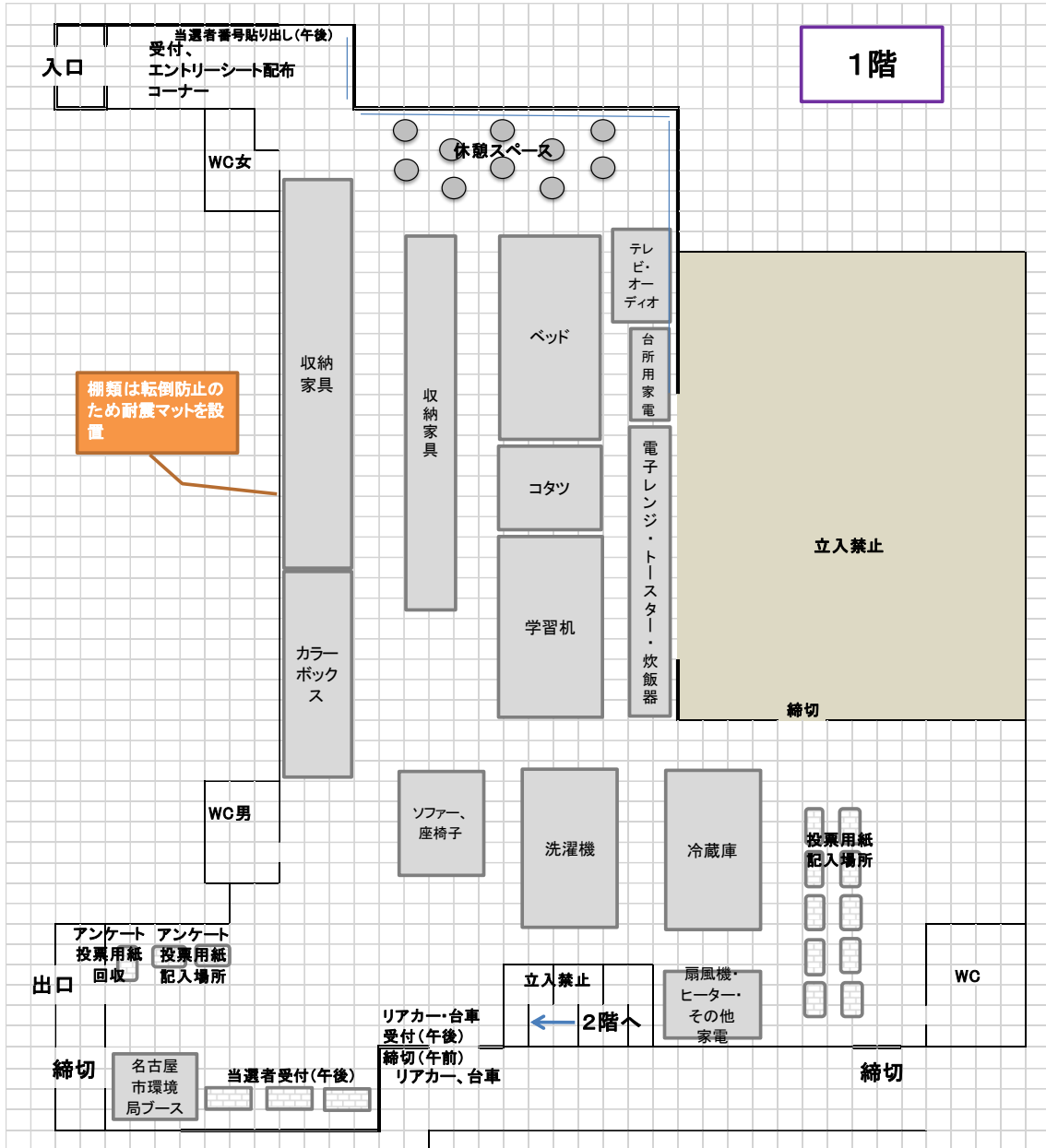
13:30 再開場

14:00 残品セール（投票されなかった物品の引き取り手をくじによって決定する）

残品セールが終わり次第、順次片づけ

17:00 閉場

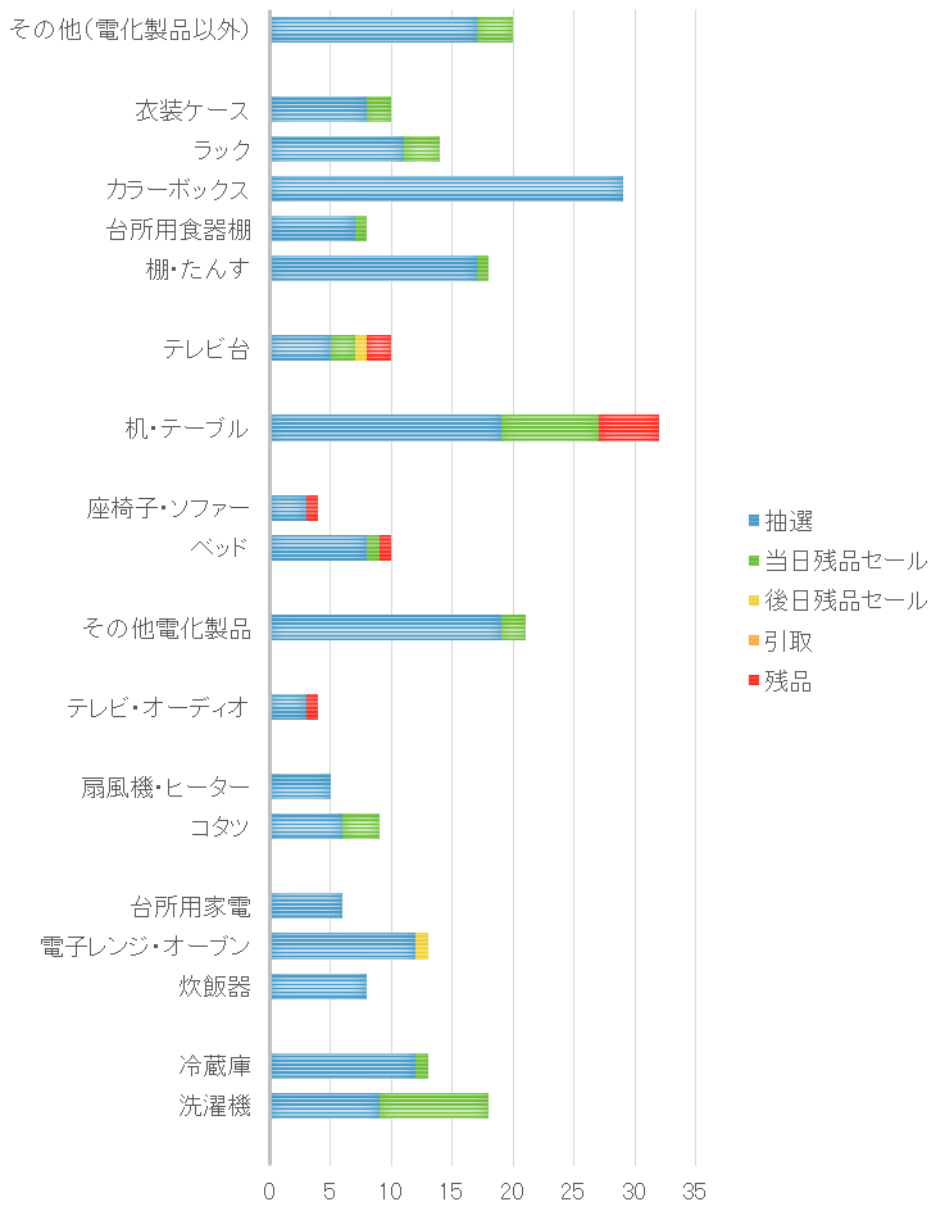
②当日会場配置図



6. 物品集計表

	種類	抽選	当日残 品セー	後日残 品セー	引取	残品	小計
大型家電	洗濯機	9	9	0	0	0	9
	冷蔵庫	12	1	0	0	0	13
台所用家電	炊飯器	8	0	0	0	0	8
	電子レンジ・オーブン	12	0	1	0	0	13
	台所用家電	6	0	0	0	0	6
空調機器	コタツ	6	3	0	0	0	9
	扇風機・ヒーター	5	0	0	0	0	5
AV機器	テレビ・オーディオ	3	0	0	0	1	4
その他家電	その他電化製品	19	2	0	0	0	21
寝具	ベッド	8	1	0	0	1	10
	座椅子・ソファ	3	0	0	0	1	4
机類	机・テーブル	19	8	0	0	5	32
台	テレビ台	5	2	1	0	2	10
収納家具	棚・たんす	17	1	0	0	0	18
	台所用食器棚	7	1	0	0	0	8
	カラーボックス	29	0	0	0	0	29
	ラック	11	3	0	0	0	14
	衣装ケース	8	2	0	0	0	10
その他日用品	その他(電化製品以外)	17	3	0	0	0	20
	合計	204	36	2	0	10	243

物品集計表



7. 会計報告

主な収入は、回収日・開催日のカンパです。予備費は、次回以降に備品を購入するなどの運営費に充てる、あるいは、残品処理等の緊急の支出に充てます。

支出におけるスタッフ補助費は、交通費、開催日当日のスタッフの昼食代などです。

支出		予算	収入		予算
運送費	レンタカー費	85,068	運営カンパ	回収カンパ	45,470
	燃料代			当日カンパ	23,640
	駐車料金	1,200		その他	0
消耗品費		11,659	配送料		3,400
備品購入費		23,447	利子		0
通信費		5,000	小計		72,510
印刷費		480	前回繰越		421,879
スタッフ補助費		7,762	合計		494,389
HP維持費		5,048			
保険料		8,000			
物品処分費		4,390			
広告宣伝費		0			
小計		152,054			
次回繰越		342,335			
合計		494,389			

8. 連絡先

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

第22回代表 村上 夏揮（名古屋大学文学部3年）

リユース市電話：080-9486-0910

リユース市実行委員会メールアドレス：reusemarket758@yahoo.co.jp